

一 般 質 問（9月8日）

1 山本議員（自民党）

新型コロナウイルス感染症対策、アフターコロナ時代の横浜市の市政運営、中期4か年計画の後半2か年における事業の選択と集中、東京一極集中是正につながる新たな日常の構築、横浜イノベーションIR、横浜市観光・MICE戦略、国際園芸博覧会と旧上瀬谷通信施設のまちづくり、横浜市交通局の経営理念、路線バスの技術の高度化、市街地開発事業の今後の取組の方向性、関内・関外地区のまちづくり、米軍根岸住宅地区の跡地利用、県からの権限移譲による崖地の防災対策の推進、持続可能な水道事業運営、地球温暖化対策の推進

2 森議員（立国フ）

新型コロナウイルス感染症対策、フードドライブ、ヘイトスピーチ、水道料金改定、市庁舎の執務環境と働き方改革、市営住宅等公共建築物の再編整備、地域の移動手段の確保、移動販売支援、新たな緊急車両の進入ルートの確保、喫煙対策

3 中島議員（公明党）

コロナ禍における財政運営、令和3年度からの中学校給食、GIGAスクール構想、コロナ禍における商店街の経済的支援、特別定額給付金、コロナ禍における市民のメンタルヘルス、高齢者のフレイル予防、連続立体交差事業を契機としたまちづくり、持続可能な地域交通の実現、旧上瀬谷通信施設のまちづくり、管理不全な空き家等への対策、コロナ禍における避難所運営の在り方、地区センターのWi-Fi環境整備、水道事業の基盤強化、新型コロナウイルス感染拡大の交通事業への影響と今後の取組、旧市庁舎建物の記憶の継承、コロナ禍におけるSDGs及び温暖化対策の推進、国際平和

4 宇佐美議員（共産党）

コロナ禍における政策の見直し、IR・カジノ、旧上瀬谷通信施設の跡地利用、新たな劇場の整備、中学校給食

5 青木議員（自民党）

くらし・経済対策、コロナ禍におけるICTを活用した公民連携の取組、都心臨海部における消防力の強化、保土ヶ谷駅・西谷駅周辺整備の方向性、連続立体交差事業の推進、がん検診受診率向上に向けた取組の推進、コロナ禍における創造的イルミネーション、職員室業務アシスタント、学校における熱中症対策、学校における新型コロナウイルス感染症対策

6 小松議員（自民党）

横浜市立市民病院の新型コロナウイルス感染症による影響と病院経営、旧市民病院を活用した宿泊療養施設の運営、中途障害者への支援、市内米軍施設の返還促進、横浜環状南線の整備促進、関内駅周辺地区のまちづくり、IRの方向性

7 大野議員（立国フ）

IR・カジノ、新型コロナウイルス感染症禍における横浜市職員の感染予防、新型コロナウイルス感染症禍における障がいのある子供たちの学びの保障と障がいのある方たちの働く場の確保、特殊詐欺対策、医療的ケア児・者への支援、産後母子ケア事業の拡充、共同養育と子供の権利、若者の政治参加の促進と主権者教育の充実、あらゆる差別をなくすための取組、ジェンダー平等の実現・男女平等参画の取組

8 豊田議員（豊田）〈6分〉

新型コロナ対策に関わる諸課題

< >は質問申告時間